

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。

## 25.4/19.0 sq. 軽量インパクトレンチ

No.JAP875

No.JAP675

# 業務用



# 取扱説明書

## 安全上のご注意

この使用説明書には以下のマークをつけています。

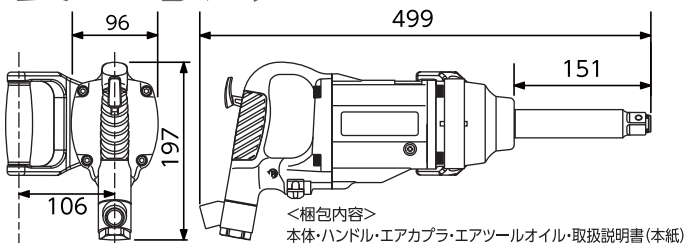
拡大損害が予想される事項	必ず行う
禁止行為	分解禁止

使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読み  
のうえ、正しく使用してください。

<b>警告</b> 死亡や重傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●ガソリン、ガス等の引火性の高い危険物の近くで作業しない。	爆発、発火により死亡や重傷を負う原因となる。
	●回転している先端部に触らない。	重傷となるケガの原因となる。
	●ソケット等の先端工具を装着した状態で空転させない。	先端工具が飛び、器物破損または重傷となるケガの原因となる。

<b>注意</b> ケガや器物損傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●工具本来の使用用途以外には使用しない。	ケガや器物破損の原因となる。
	●分解・改造しない。	ケガや器物破損の原因となる。
	●投げる、落とすなど衝撃を与えない。	本体の破損や器物破損の原因となる。
	●本製品に割れ、欠け、摩耗、変形等の異常が見られた場合は使用しない。	ケガや器物破損の原因となる。
	●空回転させない。	本体の破損の原因となる。
	●ハンマー等で叩いて衝撃を加えない。	ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。
	●圧縮空気以外の動力源を使用しない。	ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。
	●製品を濡らさない。	本体の破損の原因となる。
	●使用時は保護メガネ、耳栓、安全帽、防塵マスク、安全靴を着用する。	ケガの原因となる。
	●定期的に保守点検を行い、異常が認められる場合は使用を中止する。	ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。
	●作業に適した服装で作業する。	ケガの原因となる。

## 製品寸法



## 諸元

	No.JAP875	No.JAP675
ドライブ角	25.4sq.	19.0sq.
先端工具止め方式	リング止め式(ピン穴あり)	
能力ボルト径	M38	
無負荷回転数	5000rpm	
最適使用空気圧	0.62MPa(動圧)	
無負荷空気使用量	1.811m <sup>3</sup> /min	
エアインレット	PT1/2"	
使用エアホース内径	11mm	
重量	7.6Kg	

# 使用方法



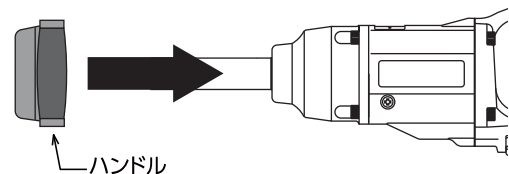
**注意**

ケガや器物損傷の原因となる。

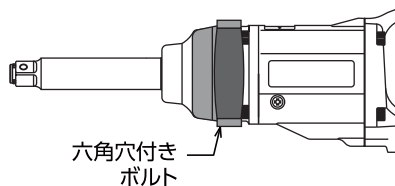
絵表示	重要事項	危害・損害	絵表示	重要事項	危害・損害
❗	●作業対象物を確実に保持する。	ケガや器物破損の原因となる。	❗	●作業対象物を確実に保持する。	ケガや器物破損の原因となる。
❗	●先端工具の交換は必ずエアカプラを取り外してから行う。	ケガや器物破損の原因となる。	❗	●エアカプラを確実に取り付ける。	ケガや器物破損の原因となる。
❗	●清浄で完走した圧縮空気を使用する。	本体破損の原因となる。	❗	●先端工具がしっかり装着されているか確認する。	ケガや器物破損の原因となる。
❗	●専用の先端工具を使用する。	ケガや器物破損の原因となる。			

## ●ハンドルの取り付け

①ハンドルをアンビル側から入れる。



②六角穴付きボルトを均等に締め付ける。



❗ 六角穴付きボルトが締まっていることを確認する。

## ●使い方

⊘ 連続して1分以上稼働させない。異常劣化する恐れがある。

①使用目的にあった先端工具(ソケットなど)をドライブ角に取り付ける。

❗ ソケット等の先端工具はインパクトレンチ用を使用する。

②エアカプラを取り付ける。

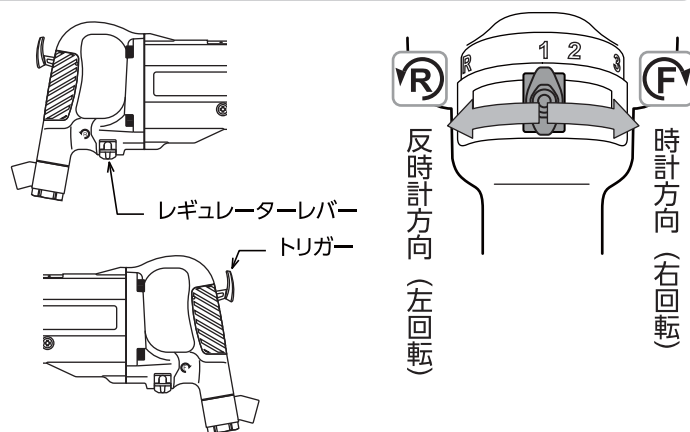
❗ 推奨エア圧：0.6～0.7MPa (6～7Kgf/cm<sup>2</sup>)

③回転方向を確認し、強さをレギュレーターレバーで調整する。  
 ・時計方向(右回転)：数字が大きくなるほど力が強くなる。  
 ・反時計方向(左回転)：2段階で強さを変えることができる。

④ボルト、ナットに先端工具を合わせる。

⑤トリガーを押し、回転させる。

⑥作業が完了したらトリガーを離し、回転が止まるのを確認する。



- ❗ ●使用後はエアインレット部よりオイルを数滴注油する。
  - エアインレット部からホコリやゴミが入らないように保管する。
  - トルク制御機能は有しておりません。作業後はトルクレンチで規定のトルク値で締めてください。
- 確認**

## ●お使いになるエア (圧縮空気) について

⊘	劣化したエアホースは使用しない。
❗	エア配管にはフィルター、レギュレーター、オイラーを装備する。
❗	コンプレッサの配管は定期的に清掃し、ドレンや水分を除去する。
❗	エア機器全体で使用する十分な能力のコンプレッサ、配管及びホースを使用する。
❗	付属のエアカプラを使用する。

## ●トラブルシューティング

- 動かない・・・
  - ・エアツールのスイッチは正常ですか。
  - ・エアホースは接続されていますか。
  - ・エアが来ていますか。
  - ・コンプレッサは正常に稼働していますか。
- 本来の力が得られない・・・
  - ・エア圧は適正ですか。高すぎても低すぎても×。
  - ・エアホースの内径は適正ですか。
  - ・エアコンプレッサの能力は十分ですか。
  - ・レギュレーターは適正に調整されていますか。

販売者の名称・所在地： 京都機械工具株式会社

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

本製品のお問い合わせはお客様窓口までお寄せください。

製品情報 <http://ktc.jp/>

お客様窓口

製造国：日本

☎ (0774)46-4159

E-mail：support@kyototool.co.jp

FAX (0774)46-4359

電話受付時間：9:00～12:00/13:00～17:00

(土・日・祝祭日及び弊社休業日除く)

※仕様及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。

T64039-0,14,01,500,KTC